

6年	8	速さ	組番 名前 ()
----	---	----	--------------

チェック 次の問いに答えましょう。

- ① 雷の稲妻（光）がみえてから、3秒たってからその雷鳴（音）が聞こえました。何mはなれていたと考えられますか。音の秒速を340mとして計算しましょう。

$$340 \times 3 = 1020 \quad (\quad 1020 \quad) \text{ m}$$

- ② ある遊園地の観覧車は、1周すると345mです。観覧車の動く速さが秒速0.3mのとき、かかった時間を求める式として正しいものを、次のア～エからすべて選び、記号に○をつけましょう。



- ア 345×0.3 **イ** $345 \div 0.3$ **ウ** $345 \div (0.3 \times 60)$ エ $345 \div 0.3 \times 60$

答えが、0秒となる。

答えが、0分となる。

問題

なおとさんの家で、新しいプリンタを1台買うことにしました。右の電気店のチラシをみて、なおとさんとお父さんが話をしています。

エプソン社 5分で48枚	キャソン社 15秒2.7枚
-----------------	------------------



このチラシをみてどっちがいいと思ったかい？父さんは、速くたくさん印刷できるプリンタがいいんだけど。



このチラシでは、どっちが速くたくさん印刷できるかわかりにくいよ。単位もバラバラだし…。



おやおや、なおとは「速さ」や「時間」の求め方を習っただろう？学習したことを使っごらん。

- (1) なおとさんは、5分で48枚印刷できるエプソン社にあわせて、キャソン社が5分で何枚印刷できるか考えました。()にあてはまる数や言葉を書き入れましょう。

15秒は(4)倍すると1分になります。だから、5分で印刷できる枚数は、
(2.7) \times (4) \times 5 = (54) (枚) です。
エプソン社が48枚で、キャソン社が(54)枚だから、(**キャソン**)社の方が、速くたくさん印刷できます。



よくできたね。父さんは、こんな方法で考えたよ。

エプソン社は、 $48 \div 5 = 9.6$ 、キャソン社は、 $2.7 \times 4 = 10.8$ です。だから、キャソン社の方が、速くたくさん印刷できます。

- (2) お父さんは、何を比べていますか。次のア～ウから正しいものを1つ選び、記号に○をつけましょう。

- ア** 1分あたりの印刷枚数 イ 1枚あたりの印刷にかかる時間 ウ 5分あたりの印刷枚数

- (3) なおとさんは、エプソン社とキャソン社の、1秒あたりの印刷枚数を計算して比べ、たくさん印刷できるほうを考えました。どのように比べたか、言葉や数、式を使って説明しましょう。

(例) エプソン社の1秒あたりの印刷枚数は、 $48 \div (5 \times 60) = 0.16$ だから、0.16枚です。キャソン社の1秒あたりの印刷枚数は、 $2.7 \div 15 = 0.18$ だから、0.18枚です。0.18の方が大きいのでキャソン社の方がたくさん印刷できます。